

# フォーレ「レクイエム」 全音版→アメル版変更指示書

全音版には小節番号の記載がないためページ・段で示してあります。

他の版の方の参考のため、小節番号も併記しました。

カンマ(上)→五線の上のカンマ・カンマ(下)→歌詞の下についているカンマ

## 1. Introit et Kyrie

ページ	段数	小説	小節番号	パート	内容
13	1	1	9	コーラス	<b>sempre f</b> → <b>dim.</b>
14	2	1	22	テノール	リズム ♩. ♩. ♩ に変更
15	3	2	43	ソプラノ	スラーのかかり方変更。Hym-nusまでスラー伸ばす
15	4	2	47	ソプラノ	<b>tur</b> の後のカンマなし
16	1	1	50	コーラス	小節の最後にカンマ(上)を追加
16	1	2	51	アルト	音変更 ファ・ファ・ラ → ラ・ラ・ラ
"	"	"	51	テノールI	3つの音符とも、ファに変更
"	"	"	51	テノールII	レのまま
16	1	4	53	アルト	音変更 ファ・ファ → ラ・ラ
"	"	"	53	テノールI	2つの音符とも、ファに上げる
"	"	"	53	テノールII	ド#のまま
16	2	1	54	テノールI	ファ# (2分音符) ~ド# (4分音符)
"	"	"	54	テノールII	ド#のまま (付点2分音符)
17	1	2	59	コーラス	小節の頭p カンマ(上)を削除
17	2	2	64	コーラス	小節の最後にカンマ(上)を追加
17	2	4	66	コーラス	小節の最後にカンマ(下)を追加
19	2	3	81	コーラス	歌詞 <b>Ky-ri-e</b> に変更 2・3拍目がKy
20	1	3	85	コーラス	スラーを下段一小節目まで (87小節3拍目まで)
20	2	3	89	コーラス	<b>ppp</b> → <b>pp</b> に変更

## 2. Offertoire

ページ	段数	小説	小節番号	パート	内容
21	3	1	7	アルト	歌いだしのppにdolcissimoを追加
21	3	2	8	テノール	歌いだしのppにdolcissimoを追加
21	4	1	10	テノール	liberaの後、カンマ(下)削除
23	3	3	29	コーラス	リハーサル番号【D】はP24の頭(29小節)に移動
29	2	1	91	コーラス	A-menの後にカンマ(下)を追加
29	2	1	91	Sop・Alt	3拍目の入りは楽譜表記ではズレているが、同時である
29	2	3	93	コーラス	3拍目の前にカンマ(下)を追加

## 3. Sanctus

ページ	段数	小説	小節番号	パート	内容
32	1	3	15	ソプラノ	頭にppを追加
32	2	1	17	男声	頭にppを追加
32	2	3	19	ソプラノ	頭にpを追加
"	"	"	19		リハ番号【B】はP32の2段目、3小節目頭に移動(19)
33	1	1~3	20	ソプラノ	スラーを1小節目から3小節目までつなげる(20~usまで)
34	2	1	31	男声	Gloriaの後にカンマ(下)を追加
35	2	3	42	コーラス	リハーサル番号【F】から【E】に書き換え
36	1	4	50	ソプラノ	excelsisの後に、カンマ(下)を追加
37	1	54	54	コーラス	1段目全体に各パートともスラー/1小節目のタイは外す
37	3	1		ピアノ	トリルの前の装飾音は削除

## 5. Agnus Dei

ページ	段数	小説	小節番号	パート	内容
41	2	4	7	テノール	歌い出し p
43	1	4	26	コーラス	sempreは3拍目に移動、sempre fに（小節頭のfはそのまま）
44	2	1~3	34	テノール	peccata mundi全体にスラー
44	3	1~4	37	テノール	dona eis requiem全体にスラー 3小節目の頭にp
45	1	1	45	ソプラノ	歌い出し p
45	1~2		47	アルト・男声	歌い出しから2小節ずつスラー（2段目3小節終わりまで）
46	1		54	アルト・男声	ソプラノと同じスラー
46	2	4	61	コーラス	pius esの後にピリオド（.）を追加
47	2	1	66	コーラス	ff → f
47	2	4	69	コーラス	pius esの後にピリオド（.）を追加
49	1	1~3	78	コーラス	dona eis requiem全体にスラー

## 6. Libera me

ページ	段数	小説	小節番号	パート	内容
53	2	1	37	ソプ・アルト	Tremensの後にカンマ（上）を追加
53	2	3	39	コーラス	Tremensの後にカンマ（上）を追加
53	3	1	41	コーラス	e-goの後にカンマ（下）を追加
54	1	4	48	コーラス	veneritの後ろにカンマ（上）を追加
55	1	3	55	コーラス	illaの後にカンマ（下）を追加
55	1	4	56	アルト	ファ・ファ・ソ ⇒ ラ・ラ・ラ に変更
55	2	1	57	コーラス	iraeの後にカンマ（下）を追加
55	2	3	59	コーラス	calamitatisの後のカンマ（下）を削除
56	1	3	63	コーラス	illaの後にカンマ（下）を追加
56	2	3	67	コーラス	amaraの後にカンマ（上）を追加
57	2	4	76	テノール	レリ⇒ファ#に変更
58	1	1	77	コーラス	neの後にカンマ（下）を追加。 pの横にsubito追加
58	2	2	81	コーラス	Gの歌い出しはp
59	1	1	84	テノール	isはタイでソプラノと同じ。 2小節目2分音符と2分休符にする
59	2	5	93	コーラス	Libera me の後にカンマ（下）を追加
60	1	1~2	94	コーラス	スラーを92~95のneの最後までつなげる
60	2	1	99	コーラス	3拍目の歌い出しのところ、sempre p
61	2	2	110	コーラス	suntの後にカンマ（上）を追加
62	1	2~3	114	コーラス	スラーを110の3拍目~115のraの最後までつなげる
62	2	3	119	コーラス	judicare saeculum per ignemまでスラー（117~）

## 7. In Paradisum

ページ	段数	小説	小節番号	パート	内容
65	4	1	12	ソプラノ	ventuの後にカンマ（上）を追加
66	3	1~3	21	男声	3小節間スラー
66	3	2	22	ソプラノ	2拍目の後にカンマ（上）を追加 je-からスラー
67	1	1~2	24	男声	2小節間スラー
67	1	3	26	男声	小節全体でdecrescendo
68	3	1	36	ソプラノ	リハNo. Dの後、2拍目にsempre dolceを追加
68	3	3	38	ソプラノ	quonはcresc.、damからdecresc.
68	4	3	41	ソプラノ	41~42の終わりまでスラー（Et cum Lazaro全体）
69	3	1~3	47	コーラス	requiem全体にスラー（アルトだけのrequiのスラーはない）
70	1~2	3	52	アルト・男声	aeternamにスラー habeasにも3小節間スラー
71	1~2	2~	57	コーラス	requiemの終わりまで大きくスラー